毒きのこに ご注意ください。

No.R8-07
R8.10.13発行

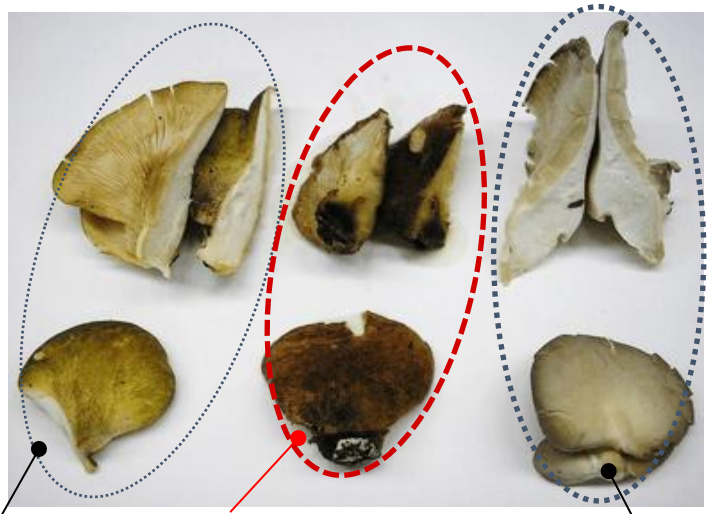
きのこ採りのシーズンには、毒きのこによる食中毒が増加します。食べられるきのこと毒きのこが混じって生えていることがあります。十分注意してください。

見分けられますか？



毒【ツキヨタケ】

- 山形県で最も中毒が多い。
- **柄**を縦に裂くと芯の部分に**黒褐色から暗紫色のしみ**がみられる。まれに、しみが分かりにくいものがあるので注意が必要。
- **傘の付け根につばのようなでっぱりがある。**



ムキタケ(食)　**ツキヨタケ(毒)**　ヒラタケ(食)



クサウラベニタケ(毒)　ウラベニホテイシメジ(食)

毒【クサウラベニダケ】

- 雑木林や松の混在する林内に点々と生える、または群生する。
- 傘は薄いねずみ色、淡黄灰色、茶色のものもある。絹糸状の光沢が特徴。



写真提供：山形県衛生研究所

猛毒きのこ「カエンタケ」にご注意を！

猛毒【カエンタケ】



出典：厚生労働省ＨＰ

- 表面がオレンジ色や赤色で
  「**火炎」のような形。**
- **毒性が非常に強い。**
- **触れるだけで皮膚に炎症**を起こす。
- 決して**食べたり触れたりしないで**ください。

食中毒を防ぐために



提供：山形県衛生研究所

- 確実に**食べられるとわかる**
  ものだけ採りましょう。
- **毒きのこと食用きのこが**
  混じって生えていることが
  あるので、採る際は慎重に！
- いただきものでも
  食用と判断できない場合には**食べない選択**を！

食用と確実に判断できないきのこは
採らない！食べない！売らない！譲らない！



山では、きのこ採りに夢中になるあまり
クマと遭遇したり遭難したりなど
危険がいっぱいですので、
併せて十分ご注意ください。

お問合せ：山形県防災くらし安心部　食品安全衛生課　TEL：023-630-2621